

知ってる?
1995.1.17
はんしん・あわじ
だいしんさい

7/18 土・19 日・24 金・28 火, 8/9 日

①10:30 ②13:30 (7/18は13:30のみ) 各約60分

語り部さんから 1995.1.17 震災のおはなしをきこう!

参加無料

申込可・
先着順

空きがあれば
当日参加できます。



特設サイト内
プログラムページ

対象:小学生~大人 定員:20人 会場:西館1Fガイダンスルーム(無料ゾーン)

ご自身の震災体験を語る「語り部」さんのお話。通常は一般個人のご来館ではご参加いただけないプログラムを 夏休み企画として特別にお届けします。ぜひご参加ください!

「関西では大地震が起らない」そんな迷信から、誰も備えを行っていませんでした。震災が発生し、インフラ(電気・水道・ガス・通信)が崩壊し生活が一変しました。被災から復旧復興への 厳しい道のりをお話しします。

震災当日の朝から、実家の倒壊と全焼、親族や従業員家族との死別など、壮絶な数々のできごとがありました。大切な公助につながる経験をお伝えします。



「大震災における下水道の被害」

佐々木育夫さん

・7/18 (土) 13:30
・7/24 (金) 13:30

「避難所生活について」

三原秀夫さん

・7/19 (日) 10:30
・8/9 (日) 10:30



「君ならどうする?」

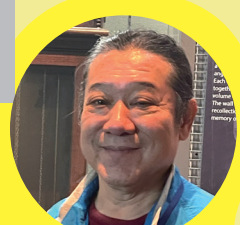
竹田レイ子さん

・7/19 (日) 13:30
・8/9 (日) 13:30

「当日の朝から

動き、経験したこと」

渡辺博昭さん・7/24 (金) 10:30
・7/28 (火) 10:30



「災害に備える」

吉田昌浩さん

・7/28 (火) 13:30

兵庫県南部地震で神戸市最大の東灘処理場は、なぜ完全に壊れたのでしょうか? またその後発生した新潟県中越地震や東北地方太平洋沖地震での私の経験と、私たちにできる地震の備えについてお伝えします。

当時、小学校の教師でした。家族と共に朝食を済ませた直後に襲ってきた地震のこと、たどり着いた学校周辺のこと、避難してきたたくさんの方たちのことなどをお伝えします。ご自分ならどうするかを一緒に考えていただけたらと思います。

私の被災体験、震災当時、どんなことが起きたのか、自分には備えが出来ていなかったことをお伝えします。そして、みなさんに、これからどのように備えることができるかを考えていただければと思います。



公式サイト

夏休み防災未来学校 2026

7/18-8/23

<https://hitobou.com/event/summer/>

特設サイト



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

<https://www.dri.ne.jp>